

岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例及び地方公務員法の一部 改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の概要

第 1 改正の趣旨

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正（令和 6 年法律第 4 2 号）に伴い、仕事と介護の両立支援制度を利用しやすい職場環境を整備するため、所要の規定の整備を行う。

第 2 改正の内容

- (1) 介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度の強化等（第 1 条関係）
 - ア 介護を申し出た職員に対する個別の周知及び意向確認（改正後の岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例第 2 2 条の 3 関係）
 - イ 勤務環境の整備（改正後の岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例第 2 2 条の 4 関係）
- (2) 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律（令和 6 年法律第 7 2 号）附則第 2 0 条の規定により、地方公務員法の一部を改正する法律（令和 3 年法律第 6 3 号）附則第 9 条第 3 項が同条第 2 項に繰り上がることに伴う引用規定の整理（第 2 条関係）

第 3 施行期日

令和 7 年 4 月 1 日

岩見沢市条例第 5 号

岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例及び地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例をここに公布する。

令和 7 年 3 月 26 日

岩見沢市長 松 野 哲

岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例及び地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例

(岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例の一部改正)

第 1 条 岩見沢市分限、懲戒及び勤務条件に関する条例（昭和 26 年条例第 50 号）の一部を次のように改正する。

第 22 条第 1 項中「規則で定める者」の次に「(第 22 条の 3 第 1 項において「配偶者等」という。)」を加える。

第 22 条の 2 の次に次の 2 条を加える。

(配偶者等が介護を必要とする状況に至った職員に対する意向確認等)

第 22 条の 3 任命権者は、職員が配偶者等が当該職員の介護を必要とする状況に至ったことを申し出たときは、当該職員に対して、仕事と介護との両立に資する制度又は措置（以下この条及び次条において「介護両立支援制度等」という。）その他の事項を知らせるとともに、介護両立支援制度等の申告、請求又は申出（次条において「請求等」という。）に係る当該職員の意向を確認するための面談その他の措置を講じなければならない。

2 任命権者は、職員に対して、当該職員が 40 歳に達した日の属する年度（4 月 1 日から翌年の 3 月 31 日までをいう。）において、前項に規定する事項を知らせなければならない。

(勤務環境の整備に関する措置)

第 22 条の 4 任命権者は、介護両立支援制度等の請求等が円滑に行われるようにするため、次に掲げる措置を講じなければならない。

- (1) 職員に対する介護両立支援制度等に係る研修の実施
- (2) 介護両立支援制度等に関する相談体制の整備
- (3) その他介護両立支援制度等に係る勤務環境の整備に関する措置

(地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正)

第 2 条 地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例（令和 5 年条例第 3 号）の一部を次のように改正する。

附則第 2 条中「第 9 条第 3 項」を「第 9 条第 2 項」に改める。

附 則

この条例は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。